



小松マネージャーと菊川専務取締役(右)

# B-Prost

## 保険会社向けECクラウドをサブスクで提供開始

### 短期間・低コストで構築と運用可能に

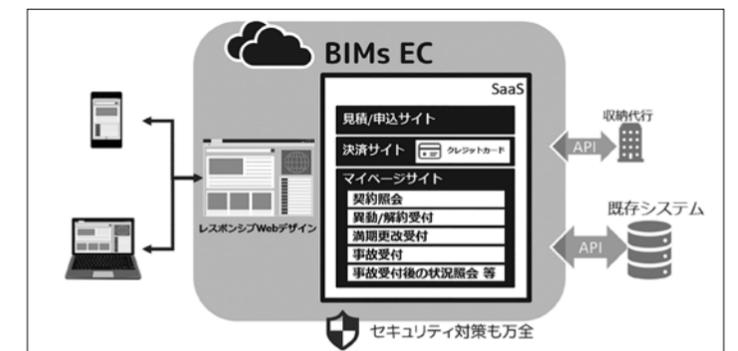
保険業務に精通する業界特化型のプライムベンダーであるB-Prost(東京都港区、魚住憲治社長)は、保険会社向けに提供しているECクラウド「BIMs EC」を、今般からサブスクリプションサービス(以下、サブスク)として提供開始した。同サービスは、保険会社の契約者向けウェブサイトを「マイページ」を構築し、クラウドで運用するもので、既存システムとのAPI連携とサブスクによる提供を通じて短期間かつ低コストでの構築・運用を実現する。2019年11月から大同火災が先行して利用しており、同社の業務効率化やコスト削減、顧客満足度向上に貢献している。保険業界ではDX(デジタルトランスフォーメーション)の取り組みが急速に活性化していることから、DXを推進するためのサービスとして注目を集めそうだ。

「BIMs EC」は、保険会社における契約者向けマイページの構築から運用までサポートするサービスで、主な特徴は、①既存システムからAPIにてデータ連携することで、短期間でウェブ公開が可能②クラウドセキュリティ診断による安心安全なプラットフォームで提供③契約者向けマイページに必要な機能をリースナブルなサブスクで提供④保険料率改定、商品改定時の改修費用もサブスク料金内で実現⑤の4点。

ウェブ画面はレスポンスウェブデザインを採用しており、パソコン・タブレット・スマートフォンなど異なるデバイスでの画面表示に対応する。対象商品は個人向け保険商品全般で、対象機能は「契約照会」「新規見積もり/申し込み/計上」「異動/解約受付」「満期更改受付」「事故受付」「事故受付後の状況照会」「決済サイト対応」となっている。

利用するための費用は、Azure利用環境費用が月額概算で5〜30万円程度(消費税別)で、その他にアプリケーション利用費用が発生する(どちらも構築着手時から発生)。各機能単位でのサブスク料金が設定されており、料率改定や商品改定時の個別変更はサブスク料金内で対応する。

その他、明細管理機能や企業向け保険商品、決済方法の追加といった標準機能以外の個別要件は、サブスク料金外となる。



「BIMs EC」のイメージ

ログイン認証、保険契約内容の表示・変更などの手続きが、顧客との接点強化を図る手段として重要性が増している。一方で、急速に進むクラウド化への対応や開発負担とランニングコストの増大が保険会社

の大きな課題となっている。そのため同社は、保険会社のさらなる業務効率化やコスト削減、DX推進に貢献するために「BIMs EC」のサブスクでの提供を開始した。

菊川智専務取締役は「当社のサービスは生保、損保、共済、少額短期保険に関係なく、それぞれで実現可能なプランをいくつか提案しながら、インフラ面やコスト面を含めてアドバイスしている。まずは気軽に相談していただきたい」と述べる。

また、新技術製品開発部の小松玲太上級マネージャーは、「アジャイル開発のため、例えば個人向けの国内旅行傷害保険の見積もり/申し込み/計上であれば最短1カ月

で構築が可能だ。自動車保険においても通常の構築期間の半分(数カ月)で対応できる」と強調する。現在、マイページでは自動車保険、火災保険、傷害保険などの契約照会ができる他、ウェブ証券機能も備えている。契約者からは「契約内容がいつでも確認できるようになった」、代理店からは「顧客サービスの向上につながっている」として好評だという。

同社は、より多くの契約者に利用してもらえよう機能の拡充に取り組んでおり、今後は契約内容の変更手続きや更新手続き、事故の進捗確認などの機能を追加する予定だ。

大同火災情報システム部システム開発課の平安名孝春課長代理は「実績のあるB-Prost社と共に取り組めたことが大きい。また契約者の利用は限定的だが、当社としても代理店としてもマイページへの期待は大きいことから、引き続きクラウドをいいただきながら機能の拡充に取り組んでいきたい」と話す。

それに対してB-Prostの菊川専務取締役は、「コロナ禍でもウェブ会議を通じて定期的にコミュニケーションが取れることから、これまでよりも手厚いサポートができると考えている。当社はマイページの構築だけでなく、基幹システム全体を幅広くサポートすることができている。大同火災の経営効率の向上と収入保険料の拡大に貢献していきたい」と語る。



平安名課長代理

「BIMs EC」を利用する形での構築した。現在、マイページでは自動車保険、火災保険、傷害保険などの契約照会ができる他、ウェブ証券機能も備えている。契約者からは「契約内容がいつでも確認できるようになった」、代理店からは「顧客サービスの向上につながっている」として好評だという。同社は、より多くの契約者に利用してもらえよう機能の拡充に取り組んでおり、今後は契約内容の変更手続きや更新手続き、事故の進捗確認などの機能を追加する予定だ。

大同火災情報システム部システム開発課の平安名孝春課長代理は「実績のあるB-Prost社と共に取り組めたことが大きい。また契約者の利用は限定的だが、当社としても代理店としてもマイページへの期待は大きいことから、引き続きクラウドをいいただきながら機能の拡充に取り組んでいきたい」と語る。